

旗当番での注意事項と実施事項

- ・子どもたちの登校時の安全を見守りましょう。
- ・保護者の皆様も無理をせず安全第一でお願い致します。

< 注意事項 >

- 自分の身を守る。
- ※車から見えやすい、目立つ動きやすい服装を推奨。
- ※乳児、幼児を現場に連れて行かない。
- ※車から見えにくい場所に立たない。
- ※緊急時、子どもたちの逃げ場がなくなる場所には立たない。
- 合図は、大きく、はっきり正確に行う。
- 信号に従う。
- ※青の点滅信号（黄色信号）で児童を横断させてはいけません。
- ドライバーには、協力してもらう姿勢で感謝の気持ちを持つ。
- ※「横断旗」には、車を止める強制力はありません



< 実施事項 >

1 児童を待たせる時

- ①横断旗を左手に持ち、道路に並行に上げ、児童が飛び出したりできないように持ちます。
- ②「道路の端から下がって待とうね。」と声をかけます

2 車に止まってもらう時

- ①左右や周囲の安全を確かめます。
 - ②児童が飛び出さないように左手で抑えながら、横断旗を右手に持ち替えいったん頭上に上げてドライバーに合図します。
 - ③左手で、児童が飛び出さないように抑えます。
- ※車が停止しても、すぐに横断せず、完全に止まっていることを確認します。
※車が止まらなかった場合は無理に止めず、通過車両がなくなるまで待ちます。



3 児童を横断させる時

- ①車が止まってくれたら、もう一度安全を児童と一緒に確かめます。
- ※すり抜けてくる自転車やバイクに注意しましょう。
- ②横断旗を車道に並行に出し、児童を渡させます。
- ※「左右の安全確認をしましょう。」 「手を大きく上げましょう。」
など指導してもいいと思います。

4 児童が横断し終わったら

- ①協力してくれたドライバーに、会釈するなどして感謝の気持ちを伝えましょう。

※旗当番の基本ガイドとして作成しております為、各立哨場所にて子供たちの安全と立哨の皆様との安全の確保ができるように臨機応変にご対応をよろしく申し上げます。